

# 大手町・丸の内・有楽町 永田町地域のまちづくり

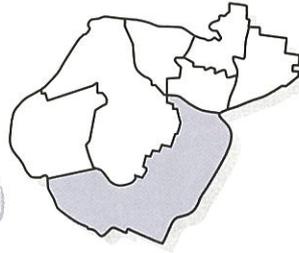


三輪正己 「東京駅前風景」



柴田すみ 「桜田ほり」

# 大手町・丸の内・ 有楽町・永田町 地域のまちづくり



## 風格ある環境共生空間に、 国際的に開かれた 豊かな都市活動が育まれるまち

本地域は、世界都市東京の中心にふさわしく、歴史の積み重ねによる風格ある質の高い街並みを形成し、また、鳥や昆虫の棲む水と緑にあふれた環境共生空間を創出します。さらに、多様な人々に開かれ、質的転換の図られた高次な業務機能と国際的な商業・文化・交流・情報機能をあわせもつ複合的な都市機能を備え、災害に強く、豊かな都市活動や世界交流が営まれるまちを目指します。

### 大手町・丸の内・有楽町・永田町地域の特性

#### 地域の移り変わり

本地域には、江戸期、大名屋敷が広がっていました。

明治期には官公庁・軍用地へ転換され、また明治中期以降、民間による業務地の開発が行われるようになり、政治・経済・文化等の面で首都の中心としての役割を担ってきました。

戦後の高度経済成長期以降、業務機能の集積が一層進むとともに、中央官庁地区の整備が進み、高度な中枢管理業務機能の集積した地域として発展してきました。

現在、歴史と風格のある街並みが形成され、皇居や濠と一体となったパノラマ的（視界の開けた）景観も見られます。

地域の拠点でもあるJR東京駅、地下鉄大手町駅はターミナル駅として利用者も多く、特に東京駅は各新幹線の乗り入れ等により、東京の玄関口、鉄道の要衝となっています。

近年、機能分散と同時に、都心のあり方について議論が活発に行われています。また、霞が関周辺の官公庁と密接に関わる地方分権や、首都機能移転についても議論が進んでいます。

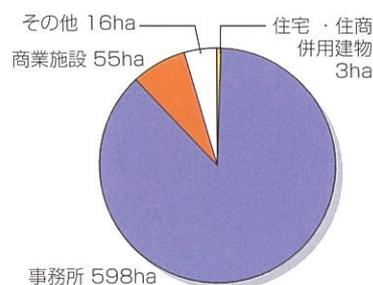


多くの人を利用する東京駅

## 地域の現況

### 土地利用（土地の使われ方）

本地域は、皇居外苑・日比谷公園を除き、商業地域に指定されています。土地利用も業務・商業系に特化し、都心としての高度な都市機能の集積がみられます。全体として敷地規模が大きく、街区単位のまとまった土地利用が主体となっていますが、有楽町駅周辺などでは、高架下をはじめとして、小規模な飲食店等の界索性あふれる空間もみられます。



本地域の用途別建物床面積  
資料：千代田区土地利用現況調査（平成8年度）

### 住宅・住環境（住まいなどのようす）

膨大な昼間人口（従業者）を有する一方、住む人は500人（平成9年現在）と少なく、昼夜間人口比は約600倍（平成2年現在）にのぼります。このほか、昼間は文化施設や商業・業務施設、官公庁施設を訪れる来街者が多く、夜間はビル管理者、報道機関勤務者、ホテル宿泊者などの人々がいることも特徴です。

### 業務・商業環境（オフィスや店舗のようす）

官公庁施設や中核的機能をもつ企業の本社ビルなどにより、ほぼ全域で整然としたオフィス街が形成されています。商業施設は、大手町・丸の内ではビルの低層部・地下を中心とした飲食店等がみられるものの、夜間や休日には閑散としています。一方、有楽町駅周辺には、映画館・劇場等の集客力の高い施設があるほか、高架下をはじめとした多くの小規模な飲食店も多く、終日、来街者でにぎわっています。

### 都市施設（道路、公園などのようす）

広幅員の街路、大街区、大規模オープンスペース等により、独特の都市構造が形成されています。また、膨大な昼間人口と来街者に対応して、幹線系道路、鉄道、歩行者地下ネットワークなどの交通網や、供給処理施設、光ファイバー<sup>66</sup>網などの都市基盤が高度に整備されています。

幹線系道路は概ね整備されていますが、都市計画道路補助線街路124号線等未整備のものもあります。

66. 光ファイバー：  
16ページ参照。

## 市街地環境（景観、防災などのようす）

東京の顔、首都・都心の顔として、東京駅駅舎、国会議事堂等をはじめ歴史的な建築物が数多くみられます。また、これらの建築物は皇居外苑、日比谷公園、丸の内仲通りなどと一体となり、風格あるまちなみを形成しています。

内濠や日本橋川など水都としての名残がありますが、魅力ある水辺空間としての活用は十分とはいえません。

## 地域のまちづくり資源

本地域において、守り、育て、活かすべきまちづくりの資源は…

### 歴史と風格ある街並み

大規模街区・広幅員街路からなる街並みは、本地域が形成された歴史的経緯を感じさせる、風格あるものとなっています。

### 高度な都市機能の集積

日本の政治経済の中核としての業務機能や、総合ターミナルとしての交通機能の高度な集積がみられ、世界都市東京の中心的役割を担う市街地が形成されています。また、映画館や劇場・ホールなどの文化施設、百貨店などの大規模な商業施設立地によるにぎわいもみられます。

### 大規模公園や濠・川がつくる、うるおいの空間

皇居外苑や日比谷公園、濠や日本橋川など、緑や水辺のうるおいある空間がひろがり、日本橋川以外は憩いの場としても多くの人に親しまれています。



風格ある法務省旧本館



日枝神社の山王祭



和田倉濠沿いのうるおいある空間

## 地域の重要課題

本地域のまちづくりに向けた重要課題は…

### 多様な人々に開かれた、複合的な魅力あるまちづくり

本地域は、全般的に業務機能に特化したオフィスワーカーのまちとなっており、有楽町地区を除けば夜間や休日のまちは閑散としたたたずまいをみせています。そのため、高度に整備された都市インフラを活かしつつ、多様な人々が、様々な時間にこのまちを訪れ、楽しみ、憩い、滞在し、交流することができるよう、複合的な都市機能の導入・整備によってまちの魅力づくりを進めることが重要です。

また、計画的・一体的なコンセプトによる再開発・再整備を積み重ね、業務機能の質的向上、業務環境の更新及び適切で有効な土地利用を図ることにより、

- ・魅力あるビジネス環境や防災環境を創造すること
- ・政治経済機能の高次集積地としてダメージコントロール（災害対応策）の向上を図るため、滞在型の居住空間を確保するなど夜間も人の居るまちをつくること
- ・職住近接の利便性や多くの都心の魅力を活かした定住型の居住空間・居住環境を確保すること
- ・近年の地方分権の議論を踏まえた新たな都心空間の整備を進めること

なども重要です。

### 水と緑の空間を活かす、環境と共生したまちづくり

濠、日本橋川などの水辺空間や、日比谷公園、皇居外苑、広幅員街路の街路樹などの緑の大規模空間を活かしつつ、これらと一体となった良好な景観や水と緑の創出に配慮したまちづくりを進め、環境共生型の都心を創造していくことが重要です。

### くつろぎとやすらぎをもたらすヒューマンスケールの空間づくり

本地域では、大規模街区や広幅員街路をまちの骨格とし、一般の来街者にとっては親しみやすさに欠ける大規模業務ビルにより、街並みが形成されています。そのため、訪れる人々にくつろぎやすらぎをもたらす、界隈性のあるヒューマンスケールの空間を創出することが重要です。

### 皇居周辺にふさわしい、緑豊かで落ち着きある街並みづくり

本地域ではほぼ全域が「美観地区\*67」として位置づけられており、ガイドプランの策定を含め、皇居周辺にふさわしい、緑豊かで落ち着きある街並みを維持・創出していくことが重要です。



日比谷公園の噴水

67. 美観地区：  
41ページ参照。

常盤橋公園は、日本橋川の改修と併せて、親水性・開放性をもたせるなど、散策したり、憩うことのできる公園として整備を進めます。

再開発などの際に護岸の親水化、川沿いの緑化等を進めます。川沿いの建物や構造物の形態を規制・誘導していきます。川沿いに歩行空間やポケットパークなどの憩いの場の整備を進めます。水質の向上を図るとともに護岸形態の工夫により、魚や昆虫が生息し、また、自然浄化がなされるよう努めます。改修に伴う高速道路の地下化を要請していきます。

日本橋川の親水性の向上や川と一体となった街並み、快適な歩行空間づくりを進めます。

表通りにふさわしい整えられた街並みの形成を進め、自動車交通の抑制や街路樹等により騒音・大気汚染等の沿道環境を改善するとともに、快適な歩行空間をつくります。

永代通り沿道では、緑豊かなうるおいのある歩行空間を創出します。

内濠の自然を活かし、魚や昆虫が生息し、また、自然浄化がなされるように配慮した空間や、美しい街並みや快適な歩行空間をつくります。

皇居外苑、日比谷公園

日比谷公園と皇居外苑は、皇居の武蔵野原生林に連なる大規模な緑として、周辺地域における環境共生空間づくりの中心地となるよう、大切に保全・活用していきます。また、周辺地域の緑化を進め、これらの緑とうるおい、ゆとりのネットワークを創出していきます。

内堀通りは皇居外苑の利用しやすさや景観、環境面の向上のため、地下化を検討していきます。

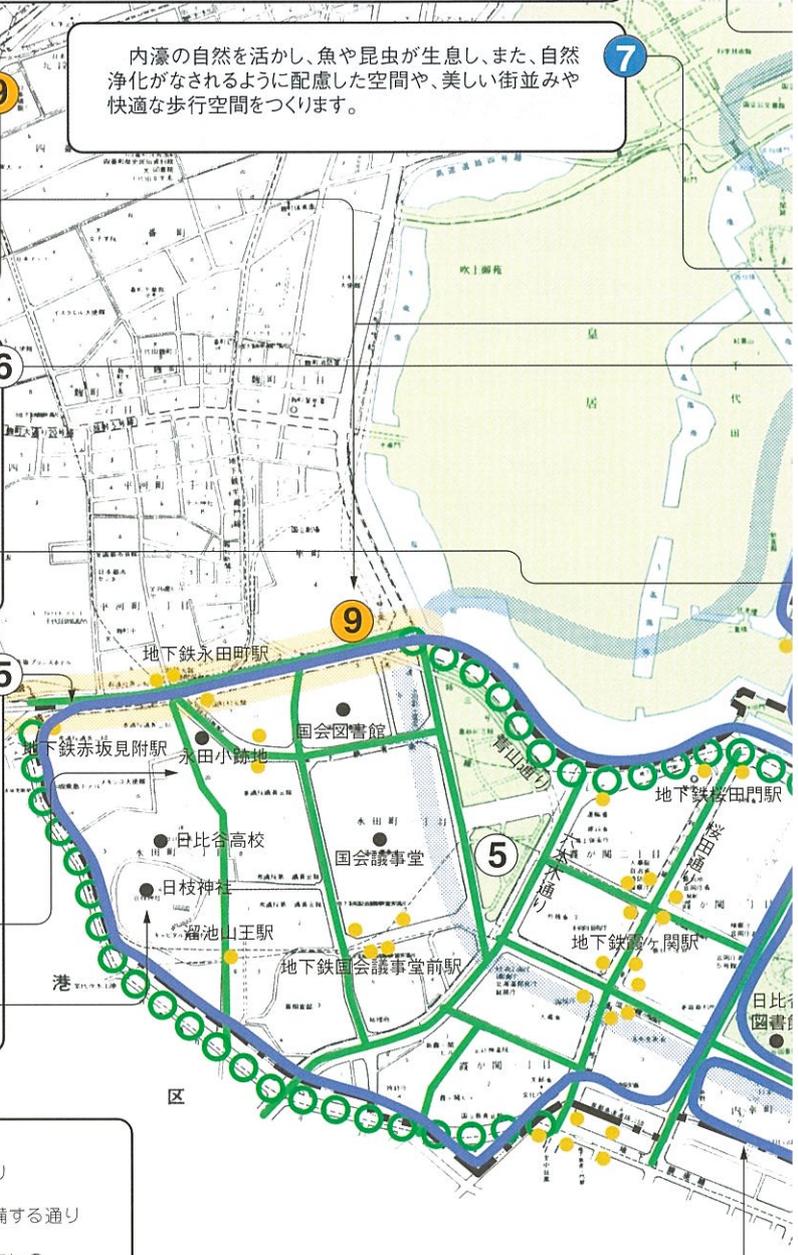
永田町一・二丁目、霞ヶ関一・二・三丁目

中高層の中央官庁を中心とした複合市街地として、住宅、文化・教育施設等が調和した、緑豊かで親しみとにぎわいのあるまちをつくります。

官公庁施設の機能更新に際しては、良好な環境の保全・創出や都心居住に向けた利用を進めます。

一団地の官公庁施設の整備に併せて、都市計画道路補助線街路21号の整備を進めます。

日枝神社一帯は、人の心をつなぐ魅力資源として大切に保全・活用していきます。



凡例

- 特に重点的な緑化を進める、緑の骨格となる通り
- 緑豊かで街並みの美しい、憩いの歩行空間を整備する通り
- 商業施設の賑やかさとコミュニティを育むふれあいの歩行空間を整備する通り
- 表通りゾーン
- 水と緑のうるおいゾーン
- 地区境界
- 地域境界
- 区境界
- JR駅
- 地下鉄出入口
- 公園・緑地
- 河川・濠

内幸町一・二丁目

有楽町駅前や、銀座の個性ある商業集積地への近接性、ホテル、ホールなどの機能集積を活かし、世界交流コミュニティを形成するよう、商業・業務・宿泊・文化施設が一層充実し、調和したまちをつくります。

日比谷公園からの街並みが美しくなるよう、建物や構造物の形態を整備・誘導していきます。

\*「世界交流コミュニティ」とは、国際的な人・文化・情報・業務機能等の“交流”をテーマとしたまちを育もうとする共通の価値観でつながるコミュニティ

# 大手町・丸の内・有楽町・永田町地域整備方針図

## 整備方針図

### 大手町一・二丁目

高度な都市基盤を活かし、世界交流コミュニティを形成するよう、多様な人々に開かれた商業・業務・文化・情報拠点機能が集積し、長期滞在等の宿泊施設が充実し、環境と共生したまちをつくります。

大規模な土地利用転換に際しては、環境の保全・創出や都心居住の実現を含めた、新たな大手町の魅力を創出していきます。

金融関連企業や新聞・通信などの情報関連企業の集積、地下鉄結節点としての大手町駅の交通利便性を活かし、日本経済の要所にふさわしい多様な人々に開かれた業務・商業環境の充実を進めます。また、世界交流コミュニティを形成するよう、文化・交流・情報機能の集積を進めます。

生態系に配慮し、水と緑のネットワークを新たな都市基盤として整備し、緑の広場や快適な歩行空間を創出し、公開空地を活かしたネットワーク化を進めます。また、身近な緑や店舗・ショールーム・情報ライブラリー等の情報発信施設を連続させることによって、散策やショッピングなどが楽しめるよう、歩行空間を整備していきます。  
地下においても店舗等が連続し、ウィンドウショッピングなどが楽しめる活気とにぎわいのある歩行空間を確保するとともに、地上の歩行空間とのネットワーク化を進めます。

### 丸の内一・二丁目

高度な都市基盤と皇居への正面性、東京駅を中心性を活かし、世界交流コミュニティを形成するよう、多様な人々に開かれた商業・業務・文化・交流機能の集積したまちをつくります。

東京駅前の広場は、皇居外苑と行幸通りの緑と一体となる骨格的な緑として親しめるよう整備を進めます。

東京駅の東西を結ぶネットワークや東京駅前広場（地上・地下）の整備・改善により、利便性の高い快適な歩行空間を確保していきます。

行幸通り・馬場先通りは、皇居外苑にいたるシンボリック的の道路として、憩いとろのよいある歩行空間を確保していきます。

緑豊かな皇居への正面性と、東京駅を中心性：シンボル性に配慮した市街地更新を進めます。特に、日比谷通り沿道は、スカイラインの統一性を確保するなど、皇居外苑と一体となった美しい街並みを形成するよう建築物の形態等を整備・誘導していきます。

中枢的業務機能の集積、交流結節点としての東京駅の交通利便性を活かし、日本経済の要所にふさわしい、多様な人々に開かれた業務・商業環境の充実、文化交流機能の集積を進めます。また、旧国鉄用地の土地利用転換や機能更新を進めていきます。

生態系に配慮し、水と緑のネットワークを新たな都市基盤として整備し、これらと融合するヒューマンスケールの街並みの形成のため、壁面の位置や高さの連続性に配慮し、快適な歩行空間を創出し、そのネットワーク化を進めます。また、身近な緑や店舗・カフェテリア等を連続させ、散策やショッピングなどが楽しめる歩行空間を整備していきます。  
地下においても店舗等が連続し、ウィンドウショッピングなどが楽しめる活気と賑わいのある歩行空間を確保するとともに、地上の歩行空間とのネットワーク化を進めます。

機能更新に併せて、歴史的建造物の保全、活用、デザインの継承を進めます。

美観地区においては皇居周辺にふさわしい、緑豊かで落ち着いた街並みの形成を進めます。

### 丸の内三丁目、有楽町一・二丁目

丸の内仲通りは憩いや集いの広場も備えた、緑と文化性豊かな魅力ある歩行空間としていきます。

有楽町駅前の再開発により、新たな有楽町の顔づくりを進めます。

大規模な土地利用転換に際しては、良好な環境の創出や新たな魅力と活力の創出を図ります。

スカイラインの統一性を確保するなど、皇居外苑と一体となった美しい街並みを形成するよう建築物の形態等を整備・誘導していきます。

文化・交流施設が相互に魅力を高めあうよう、機能連携や歩行空間等の整備を進めます。

有楽町駅周辺の国際フォーラム、商業施設、映画館・劇場等の業務・生活・文化・交流施設の集積や銀座への近接性を活かし、世界交流コミュニティを形成するよう、生活・文化・交流施設が一層集積したまちをつくります。